

平成 2 2 年 度 決 算 に 係 る

定 期 監 査 調 書

平 成 2 3 年 3 月

鳥 取 家 畜 保 健 衛 生 所

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	1
6	主な事業に関する調べ	2
7	収入証紙取扱額調べ	4
8	収入事務処理状況調べ	4
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	6
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	6
11	不納欠損額調べ	6
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	7
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	7
14	財産に関する調べ	8
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 債権	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	10
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	11
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	11
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	12
19	寄附物件の受納状況調べ	12
20	備品の処分状況調べ	12
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	12
○	意見、要望等	12
	(1) 業務に関する意見・要望等	
	(2) 監査委員事務局に対する要望等	
22	事業別予算執行状況調べ	13
23	家畜保健衛生事業	13

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
鳥取家畜保健衛生所	衛生指導担当	(1)家畜保健衛生所法（昭和25年法律第12号）第3条の規定による家畜の伝染病の予防、家畜の保健衛生上必要な試験、検査等に関すること。 (2)獣医事に関すること。 (3)動物薬事に関すること。
	防疫担当	

4 職員の定員、現員調べ

(平成23年3月1日現在)

区分	種別	事務職員			技術職員			現業職員			計	備考	
		当年度	該年度	22.4.1現在	当年度	該年度	22.4.1現在	当年度	該年度	22.4.1現在			
定員		0		0	6		6	—		—	6	6	
現員		0		0	6		6	—		—	6	6	
過不足(△)		0		0	0		0	—		—	0	0	
臨時職員		0		0	0		0	—		—	0	0	
非常勤職員		1		1	—		—	—		—	1	1	一般事務(17日/月)

5 役付職員の調べ

(平成23年3月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
所長	砂川 眞一	年 月 1 11	継続勤務(2年11月)
次長	徳田 達也	1 1	出納員

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
<p>家畜衛生対策事業</p> <p>決算見込額 2,282千円</p> <p>(財源内訳)</p> <p>国庫支出金 801千円</p> <p>一般財源 1,481千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 地域衛生管理対策等の各事業を実施することにより、家畜衛生管理体制を整備し、安全・安心な畜産物生産を推進する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 家畜衛生関連情報整備対策：疾病発生状況等の家畜衛生情報を収集・提供 家畜衛生関連情報の報告 6件 情報交換会の開催 9回</p> <p>② 動物用医薬品危機管理対策：動物用医薬品販売業者及び診療獣医師に対する動物用医薬品の適正な管理、流通、使用の指導</p> <p>動物用医薬品販売店立入検査 6店舗 耐性菌実態調査 5戸 (牛2頭、鶏3羽)</p> <p>③ 地域衛生管理対策：地域内の伝染性疾病の清浄性維持</p> <p>乳用牛 (乳房炎) 25戸 延27検体 (バルク乳) 豚 (豚丹毒) 0戸 0頭</p> <p>④ とつとりの肉牛哺育育成対策：肉用繁殖牛の繁殖成績向上並びに子牛の損耗防止</p> <p>繁殖和牛 (材ス^ラ、カ^ネネ^ラ) 20戸 40検体 育成牛 (初乳摂取状況) 0戸 0頭</p> <p>⑤ 流通飼料対策：流通飼料の使用実態調査、適正使用の指導及び肉骨粉調査</p> <p>飼料収去 (肉骨粉検査) 0業者 (0検体) 立入調査 (乳用牛) 5戸</p> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果</p> <p>① 動物用医薬品販売店立入検査で無許可品目販売などの不適切事例は見られなかった。</p> <p>② 乳房炎においては、昨年度から当所で行うバルク乳細菌検査及び衛生指導に全農家が参加の意欲を見せ、今年度は衛生意識が向上し、良質な生乳を生産した農場が多く認められた。</p> <p>③ 一昨年前の豚丹毒抗体検査で母豚 100%、肥育豚76.9%であった抗体陽性率は、畜舎消毒、ワクチン接種時期の見直しなどを継続的に指導した結果、昨年度は、母豚で81.0%、肥育豚で65.5%に低下し、本年度は発生頭数が激減した。</p> <p>④ とつとりの肉牛哺育育成対策のサルモネラ保菌状況 (繁殖和牛) では継続して保菌していない状況が確認できた。</p> <p>エ 課題</p> <p>アの (イ) の③及び④は3か年事業であり、本年度で終了となるが、乳用牛 (乳房炎) に関しては原因となるものが多種多様であるため、次年度以降も生乳細菌検査を継続するとともに、関係者 (大山乳業農協・獣医師) との連携を強化していくことが必要である。</p>

事業名	概要
<p>家畜伝染病予防事業</p> <p>決算見込額 1,120千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 269千円 一般財源 851千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 家畜伝染病予防法に基づき、家畜の伝染病の発生を予防するための各種検査とまん延防止措置を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 家畜伝染病予防法第5条による告示検査 牛： ブルセラ病 604頭、結核病 509頭、ヨネ病 822頭、 馬： 伝染性貧血 9頭 鶏： ニューカッスル病 440羽、HPAIサ-ペ-ウイルス 310羽(7農場) みつばち： ふそ病 348群</p> <p style="text-align: right;">注) HPAI：高病原性鳥インフルエンザ サ-ペ-ウイルス：調査監視検査</p> <p>② 病性鑑定の実施 牛 340件、鶏80件、豚16件、その他 5件(飼料 2 野鳥 2 山羊 1)</p> <p>③ 口蹄疫発生時の防疫対策 ・東部地区口蹄疫対策担当者会議の開催 日 時：平成22年6月22日(火) 場 所：鳥取家畜保健衛生所 出席者：市町村、農協、県総合事務所職員 内 容：・宮崎県における口蹄疫の発生現場の状況説明 ・東部地区で発生した場合の対応 ・東部、八頭総合事務所での防疫研修会への講師派遣 東部総合事務所… 6回 八頭総合事務所… 4回</p> <p>④ HPAI発生時の防疫対策 ・全国一斉HPAI防疫演習 日 時：平成22年11月24日(水) ・該当農場：鳥取家保管内農場 内 容：・発生農場周辺地図の作成 ・消毒ポイントのリストアップ ・動員計画、必要資材のリストアップ等</p> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善に取り組んだ点 ・口蹄疫については、宮崎県での発生に伴い、本年6月に県防疫対策マニュアルが策定されたため、管内での発生に備えた現地対策本部マニュアルを7月に作成し、初動防疫における東部・八頭総合事務所からの動員者等の作業内容や役割分担などを明確にした。 ・これまで国の確定診断後に殺処分などの防疫措置がとられていたHPAIについては、簡易検査後に殺処分するなど、防疫措置が前倒しとなったため、現地対策本部マニュアルの活動内容や手順等を見直している。</p> <p>ウ 成果 ① 告示検査の結果、法定伝染病の発生は認められなかった。 ② 病性鑑定の結果、今年度は届出伝染病の発生は認められなかった。 ③ 担当者会議の開催、防疫研修会への講師の派遣により、現地防疫措置活動への動員者の作業内容を周知することができた。</p> <p>エ 課題 口蹄疫及びHPAIは、県内でも発生が危惧される疾病であり、発生時の対応強化のため、県全体での管理体制の一層の整備と県全体での防疫演習が必要である。</p>

7 収入証紙取扱額調べ

(平成22年12月31日現在)
(単：位円)

収入科目			件数	単価	証紙はりつけ額	備考
目	節	細節				
農林水産業手数料	畜産業手数料	動物用医薬品販売業許可等手数料	6	11,000 円	66,000 円	「鳥取県手数料徴収条例(53)」
	〃	〃	1	2,000	2,000	〃(65)
	計(節)		7		68,000	
目計			7		68,000	
合計			7		68,000	

8 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

(平成22年12月31日現在)
(単位：円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
行政財産使用料	行政財産使用料		1	7,980	7,980	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	(社)鳥取県畜産推進機構
	〃		1	10,500	10,500	0	0	〃	中国電力配電線施設(支柱等7本)
	〃		9	63,000	63,000	0	0	〃	職員等駐車場
計(節)			11	81,480	81,480	0	0		
目計			11	81,480	81,480	0	0		
合計			11	81,480	81,480	0	0		

(3) 手数料

(平成22年12月31日現在)
(単位:円)

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考	
目	節								細 節
農 林 水 産 業 手 数 料	畜 産 業 手 数 料	家畜防疫手数料	40件	819,060	819,060	0	0	鳥取県手数料徴収条例	
		フルセラ病検査	(604頭)	144,960	144,960	0	0	条例(223)	@ 240
		結核病検査	(509頭)	122,160	122,160	0	0	"	@ 240
		ヨ一ネ病検査(ELISA)	(822頭)	517,860	517,860	0	0	"	@ 630
		馬伝染性貧血	(9頭)	10,800	10,800	0	0	"	@1,200
		ふそ病検査	(348群)	20,880	20,880	0	0	"	@ 60
		家畜検査証明	(6件)	2,400	2,400	0	0	"(225)	@ 400
		家畜保健衛生所手数料	17件	222,170	222,170	0	0	鳥取県家畜保健衛生所の名称、位置及び管轄区域等を定める条例	
		フルセラ病検査	(7頭)	6,440	6,440	0	0		@ 920
		結核病検査	(7頭)	4,900	4,900	0	0		@ 700
		ヨ一ネ病ELISA検査	(14頭)	33,460	33,460	0	0		@2,390
		ヨ一ネ菌培養検査	(13頭)	68,640	68,640	0	0		@5,280
		牛白血病抗体検査	(27頭)	64,530	64,530	0	0		@2,390
		キャンピロバクター菌培養検査	(7頭)	24,010	24,010	0	0		@3,430
		サルモネラ菌培養検査	(1頭)	3,430	3,430	0	0		@3,430
		トリコモナス検査	(7頭)	9,380	9,380	0	0		@1,340
		BVD・MD検査	(1頭)	5,280	5,280	0	0		@5,280
各種証明	(5件)	2,100	2,100	0	0		@ 420		
合計		57件	1,041,230	1,041,230	0	0			

(4) 財産収入

(平成22年12月31日現在)
(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入	普通財産使用に係る家畜診療所進入通路貸付料	1	46,180	46,180	0	0	公有財産事務取扱要領	鳥取県農業共済組合連合会
目計			1	46,180	46,180	0	0		
合計			1	46,180	46,180	0	0		

(5) 諸収入

(平成22年12月31日現在)
(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	行政財産使用に係る電気水道代等	1	9,508	9,508	0	0	公有財産事務取扱要領	(社)鳥取県畜産推進機構(4~9月)
目計			1	9,508	9,508	0	0		
合計			1	9,508	9,508	0	0		

(6) 現金の取扱状況
ア 現金取扱状況(平成22年12月31日現在)
(単位:円)

収入科目(節)	収入済額	備 考
畜産業手数料	1,000,480	家畜防疫手数料 790,260 家畜保健衛生所手数料 210,220
合計	1,000,480	

9 収入未済額調べ

該当なし

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

該当なし

11 不納欠損額調べ

該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

該当なし

(2) 補助金

該当なし

(3) 交付金

該当なし

(4) 委託料

(平成22年12月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約保証金納付 等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額			委託 期間	支出 区分	支出 年月日		金額
				変更契約(最終)	(契約年月日) 契約額	契約形態	履行検査 年月日					
予定価格が 20万円未満の もの											94,709	3件(うち単 価契約1件)
目計											94,709	
合計											94,709	

—7—

13 工事請負費調べ

該当なし

14 財産に関する調べ
 (1) 公有財産
 ア 土地

(平成22年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					差引		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)		価額(円)
行政財産	鳥取市国安字高土手210-9 家畜衛生保健用地	鳥取市国安字高土手210-9	764.56	12,232,960	増加	H	0	0		H	764.56	12,232,960	価額はH22年固定資産評価額で算出(16,000円/m ²)
					減少	H	0	0					
	"	鳥取市国安字高土手210-13	2,044.53	32,712,480	増加	H	0	0		H	2,044.53	32,712,480	
					減少	H	0	0		H			
計			2,809.09	44,945,440			0	0			2,809.09	44,945,440	
普通財産	鳥取市国安字高土手210-13 家畜衛生保健通路	鳥取市国安字高土手210-13	337.02	5,392,320	増加	H	0	0		H	337.02	5,392,320	
					減少	H	0	0		H			
計			337.02	5,392,320			0	0			337.02	5,392,320	
合計			3,146.11	50,337,760			0	0			3,146.11	50,337,760	

イ 建物

(平成22年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					差引		備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	
行政財産	事務所	鳥取市国安210-13	399.36	不明	増加	H				H	399.36	不明
					減少	H						
	車庫	"	23.45	不明	増加	H				H	23.45	不明
					減少	H						
	焼却炉上屋	鳥取市国安210-9	17.50	不明	増加	H				H	17.50	不明
					減少	H						
	焼却炉上屋	"	19.04	不明	増加	H				H	19.04	不明
					減少	H						
解剖室	"	24.90	不明	増加	H				H	24.90	不明	
				減少	H							
(管理棟)	鳥取市国安210-13	185.71	不明	増加	H				H	185.71	不明	
				減少	H							
(精液採取棟)	"	123.08	不明	増加	H				H	123.08	不明	
				減少	H							
(繋留場)	"	36.40	不明	増加	H				H	36.40	不明	
				減少	H							
計			829.44	不明							829.44	不明
普通財産	該当なし				増加	H				H		
合計			829.44	不明							829.44	不明

ウ 山林
該当なし

エ 動産
該当なし

オ 物権
該当なし

カ 無体財産権
該当なし

キ 有価証券
該当なし

ク 出資による権利
該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成22年12月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		差引	備 考
		購 入 額	使 用 額		
	円	円	円	円	
郵便切手類	11,626	11,604	17,480	5,750	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	11,626	11,604	17,480	5,750	

イ タクシーチケットの受払状況
該当なし

(3) 債 権

(平成22年12月31日現在)

債権の名称	前年度末 現在高		本 年 度 中				差引		備 考
	件数	金額	増		減		件数	金額	
			件数	金額	件数	金額			
行政財産使用料	0	円	1	円	0	円	1	円	中電 支柱等7本
普通財産使用料	0	0	1	138,540	0	0	1	138,540	家畜診療所 侵入通路
合 計	0	0	2	180,540	0	0	1	180,540	

15 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地

(平成22年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	配電線設備	鳥取市国安 210	支柱等7本	H22.4.1	H7.4.1	H22.4.1~ H27.3.31	単価・年額 10,500	10,500	鳥取市新品治1番地6 中国電力株式会社鳥取営業所	
計								10,500		
普通財産	家畜診療所 進入通路	鳥取市国安 210 - 13	191.78㎡	H22.4.1	H22.4.1	H22.4.1~ H26.3.31	単価・年額 46,180	46,180	鳥取市吉方温泉3丁目811 番地 鳥取県農業共済組合連合会	
計								46,180		
合計								56,680		

イ 建物

(平成22年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	(社)鳥取県畜産 推進機構の薬品 冷蔵庫設置場所	鳥取市国安210	1.0㎡	H22.4.1	H21.4.1	H22.4.1~ H23.3.31	単価・年額 7,980	7,980	鳥取市末広温泉町733番地 (社)鳥取県畜産推進機構	
計								7,980		

(2) 物品

該当なし

16 借受不動産明細調べ

該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅

該当なし

(2) 職員駐車場

ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	鳥取市国安210-13	12.5	1,000
普通財産			

イ 異動状況

(行政財産)

月別	月初日	減		増		月末日		調定額	収入済額	収入未済額
		うち減免		うち減免		うち減免				
4月	7人	0人		0人		7人		7,000円		
5月	7	0		0		7		7,000		
6月	7	0		0		7		7,000		
7月	7	0		0		7		7,000		
8月	7	0		0		7		7,000		
9月	7	0		0		7		7,000		
10月	7	0		0		7		7,000		
11月	7	0		0		7		7,000		
12月	7	0		0		7		7,000		
1月										
2月										
3月										
合計								63,000	円	円

18 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ

該当なし

19 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

20 備品の処分状況調べ

該当なし

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

特になし

2.2 事業別予算執行状況調べ

目 名	家畜保健衛生費	(平成22年12月31日現在)
事 業 名	事業の概要(目的、実績等)	
家畜衛生対策事業	「6 主な事業に関する調べに記載」	
家畜伝染病予防事業	「6 主な事業に関する調べに記載」	

2.3 家畜保健衛生事業

(1) 管内家畜類の飼養状況調べ

家畜種別	平成22年2月1日	前年同期	備 考
乳用牛	25戸 1,238頭	28戸 1,292頭	△3戸 △54頭
肉用牛	69戸 4,685頭	72戸 4,951頭	△3戸 △266頭
養豚	5戸 2,119頭	7戸 2,288頭	△2戸 △169頭
養鶏	7戸 468千羽	7戸 493千羽	△25千羽

(注) 鳥取家畜保健衛生所調べ

(2) 各事業別の実施状況調べ

(平成22年12月31日現在)

事業別	業務内容	実施方法	実施期間	実施区域	計画数量	実績数量	備 考
家畜伝染病 予防事業	ブルセラ病	検査	4月~3月	管内一円	910頭	611頭	種雄牛候補 7頭含
	結核病	"	"	"	710頭	516頭	種雄牛候補 7頭含
	ヨ一ネ病	"	"	"	1,223頭	875頭	種雄牛候補14頭含 家伝法51条39頭含
	ニューカッスル病	"	"	"	500羽	440羽	
	ふそ病	"	5月~8月	"	350群	348群	
	馬伝染性貧血	"	4月~3月	"	0頭	9頭	
	牛伝染性疾病	"	4月~3月	"	6,200頭	5,666頭	
	豚伝染性疾病	"	"	"	1,200頭	2,520頭	
	鶏伝染性疾病	"	"	"	49,000羽	46,683羽	
	馬伝染性疾病	"	"	"	30頭	9頭	
	羊伝染性疾病	"	"	"	20頭	20頭	
	牛流行熱等抗体	"	6月~11月	"	72頭	71頭	
	牛白血病抗体	"	4月~3月	"	400頭	80頭	
	BVD-MD	"	"	"	28頭	25頭	
	牛サルモネラ症	"	"	"	120頭	80頭	
	オーエスキ一病抗体	"	"	"	130頭	69頭	
	豚コレラ抗体	"	"	"	45頭	29頭	
	PRRS抗体	"	"	"	45頭	29頭	
	TGE・PED抗体	"	"	"	45頭	0頭	
	豚サルモネラ症	"	"	"	20頭	20頭	
高病原性鳥インフルエンザ	"	"	"	430羽	310羽		
鶏サルモネラ症	"	"	"	6羽	2羽		
病性鑑定	"	"	"	-	441件	牛 340、鶏 80 豚 16、他 5	

事業別	業務内容	実施方法	実施期間	実施区域	計画数量	実績数量	備考
家畜衛生対策事業	家畜衛生関連 情報整備対策	情報収集	4月～3月	管内一円	12回	9回	
	診断予防技術 向上対策	検査指導	"	"	1戸 20頭	1戸 15頭	ヨ一ネ病 耐性菌実態調査
	動物用医薬品 危機管理対策	検査指導	"	"	5戸	5戸	(対象菌:大腸菌) 牛(肉用牛) 2戸 2頭 鶏(採卵・肉用鶏) 3戸3羽
		立入検査	"	"	28店舗	6店舗	動物用医薬品販売業者
	地域衛生管理 対策	乳用牛 検査指導	"	"	検査 28戸 検討会 2回	検査 25戸 検討会 1回	ハル乳(大腸菌、SA) 27検体
		豚 検査指導	"	"	検査 50頭 検討会 1回	検査 0頭 検討会 0回	豚丹毒
	とつとりの肉牛 哺育育成対策	繁殖和牛 検査指導	"	"	検査 75頭 検討会 1回	検査 40頭 検討会 1回	材ホウ、サホホ
		育成牛 検査指導	"	"	検査 375頭 検討会 1回	検査 0頭 検討会 0回	初乳摂取状況
	流通飼料対策	立入検査	"	"	立入 5戸	立入 5戸	牛 5戸
		収去検査	"	"	収去 1戸	収去 0戸	肉骨粉検査 0業者 0検体